

◆ 各種検診等の内容等 ◆

がん検診の種類		検査方法及び検査内容
国が推奨するがん検診	●胃がん検診 40歳以上	バリウムと発泡剤を飲み、胃のX線検査を行います。 胃及び十二指腸を切除した人、胃の病気で治療中の方、経過観察中の方、妊娠中または妊娠の可能性のある方、今までバリウムを飲んでアレルギー反応の症状が見られた方、検査のための体位変換が一人では難しい方などは、受診できません。
	●肺がん検診 40歳以上	胸部 X 線検査を行います。肺がん検診を受診される方は、結核の検査も同時に受けることになります。妊娠中又は妊娠の可能性のある方は受診できません。
	●大腸がん検診 40歳以上	便潜血反応検査。2日分の便を採取し、便に血液が混じっていないかを検査します。がん検診等希望調査書で「集団」か「郵送」のどちらかを選択してください。
	●子宮頸がん検診 20歳以上の女性	子宮頸部の細胞を採取して調べます。妊娠中または妊娠の可能性のある方は受診できません。2年に1度定期的な検診受診が推奨されています。
	●乳がん検診 40歳以上の女性	問診とマンモグラフィ検査。数秒間乳房を圧迫し、乳房専用のX線撮影を行います。妊娠中又は妊娠の可能性のある方は受診できません。2年に1度定期的な検診受診が推奨されています。 ※追加で「乳房超音波検査」が受診できます。(受診票が届いてから追加予約)
任意型検診	●腹部超音波検診 40歳以上	お腹にゼリーをぬり、プローブ(探触子)をあてて五つの臓器(肝臓、胆のう、膵臓、腎臓、脾臓)の検査ができます。
	●骨粗鬆症検診 30~70歳まで 5歳刻み節目年齢の女性	踵骨超音波検査 裸足になって、かかとを測定する簡単な検査です。
	●前立腺がん検診 50歳以上で5歳刻みの 節目年齢の男性	採血して血液の中のPSA(前立腺特異抗原)の量を測定します。 (特定健診・長寿健診などと一緒に受診できます)
	●肝炎ウイルス検診 40歳以上70歳までの方	問診・採血により、B型・C型肝炎ウイルスに感染しているかどうかを調べます。 (特定健診・長寿健診などと一緒に受診できます)

※年齢は令和7年4月1日時点です

【検診費】 肝炎ウイルス検診・前立腺がん検診の検診費については裏面参照

検診内容	保険等	いちき串木野市国民健康保険の方	高齢受給者証の交付を受けた方	後期高齢者医療保険の交付を受けた方	生活保護世帯又は市民税非課税の方
	社会保険の方				
胃がん検診	1,300円	無料	無料	無料	串木野健康増進センター・市来庁舎市民生活係で減免申請の手続きをされた方が無料となります。 【申請については下記※1参照】
大腸がん検診	700円 郵送検診の場合支払い方法によって手数料が異なります。				
肺がん検診	400円 喀痰検査 800円		3,900円 (いちき串木野市国保加入者は無料)		
腹部超音波検診	3,900円				
子宮頸がん検診	1,000円【※2】		無料		
乳がん検診	40~49歳			1,500円【※3】	
	50歳以上			1,000円	
骨粗鬆症検診	300円				
乳房超音波検査(オプション)	1,300円				

※1.生活保護法による被保護世帯に属する方、並びに市民税非課税世帯に属する方の減免申請について
→令和6年度の検診となるため令和6年4月1日以降に申請手続きをお願いします。また、検診直前の申請の場合手続きがスムーズに行えない場合があります。受診票が届きましたらなるべく早く手続きをするようお願い致します。

※2.市の発行した「子宮頸がん検診クーポン」を持参した方は無料です。【H15.4.2~H16.4.1 生まれの方】

※3.市の発行した「乳がん検診クーポン券」を持参した方は無料です。【S58.4.2~S59.4.1 生まれの方】

●前立腺がん検診 自己負担金について

	特定（長寿）健診または 肝炎ウイルス検診等と同時実施	前立腺がん検診のみ
社会保険の方	650 円	2,000 円

※市民税非課税の方は減免申請をされた場合無料となります。減免申請に関しては表面下部※1 参照。

※いちき串木野市国保の方、高齢受給者証、後期高齢者医療保険の交付を受けている方は無料となります。

●肝炎ウイルス検診 自己負担金について

	特定健診・長寿健診と同時受診	肝炎検査のみ
HCV 抗体・HBs 抗原検査	1,200 円	1,800 円
HCV 抗体検査のみ	1,100 円	1,800 円
HBs 抗原検査のみ	600 円	1,300 円

※肝炎ウイルス検診は節目年齢（40,45,50,55,60,65,70 歳）の方、後期高齢者医療保険の交付を受けている方は無料となります。

※市民税非課税の方は減免申請をされた場合無料となります。減免申請に関しては表面下部※1 参照。

◆検診時期・場所◆ 受診希望された方に受診票を下記の通り発送します

検診の種類	受診票配布予定	検診予定	検診場所
女性がん検診（子宮頸部・乳房・骨粗鬆症）	6月中旬	7月	串木野健康増進センター いちきアクアホール
がん複合検診（胃・大腸・肺・腹部超音波）	7月下旬	8～9月	いちきアクアホール 文化センター 串木野健康増進センター
大腸郵送検診	1月上旬	1月	【検査機関】高野病院へ提出
前立腺がん検診	4月下旬	5～12月	市内医療機関個別検診 及び 集団検診
肝炎ウイルス検診		5～12月	
結核レントゲン 対象年齢：65 歳以上	10月中旬	11月	市内約 50 か所
※肺がん検診を「希望しなかった方」に受診票が届きます。 肺がん検診を受診した方は受診できません。			



がんの多くは、最初は自覚症状がないのが特徴です。
検診を受けていなかった方が、体調不良を感じて病院へか
かった時はすでに手遅れだったというケースもあります。
がん検診を受ければ、病気がごく初期の段階で発見されて
早めに治療ができる可能性がずっと高くなります。

日本人の死因第1位は「がん」です。

いちき串木野市でも同様に、死因の第1位は「がん」です。

がんの死亡数と罹患数（がんになる人数）はともに増加し続けていますが、診断と治療の進歩に
より、一部のがんでは早期発見、早期治療が可能となってきました。

しかし、がん検診はすべてのがんが100%見つかるわけではありません。結果的に不必要な検査
を招く場合があります。また、検診の結果により心理的な負担や偶発症などが起こる可能性がある
ことをご理解ください。

検診による利益と不利益をご理解いただき、自分のために
そして家族のために、がん検診を受けましょう。

あなたとあなたの
大切な人のために

